

畜産ニュース

○全国酪農民大会に 県酪農協会が反対運動

菓子原料用大カン練粉乳の砂糖消費税免税は本年6月末で打切られるが、これによって生産者乳価引下げの事態を招くおそれがあるため県酪農協会では免税打切り絶対反対を県選出国會議員はじめ関係各省に陳情する一方、3月27日東京で開かれる全国酪農民大会にも県下から酪農民代表約10人が出席して反対運動を行なった。これは課税分だけの製品値上げは現在の市況ではむずかしくかえって酪農家の乳価値下げにシワ寄せされる危険性が大きく、この場合は市乳消費が落ちはじめ秋口から乳価がかなり下向くのではないかと懸念される。

○中国5県ブロック 畜産技術共励会開催

中国5県畜産会主催の第1回中国ブロック畜産技術共励会は3月10日、岡山市東田町岡山県産業会館で開かれ、岡山、広島、鳥取、島根、山口5県の畜産関係者約100人が集まり、各県から家畜指導員と代表農家が畜産経営の実績を発表、審査した結果、岡山県が最優秀賞を獲得した。審査には農林省農業技術研究所宮伍郎氏、小松、大倉岡大両教らがあたり、書類および体験発表両面について審査したもので、審査順位は次の通りで、最優秀賞には農林省畜産局長賞などが授与された。最優秀賞 岡山（北酪技術員 渡辺一正氏、松田忠博氏）

○美作地区に乳牛100頭 有畜農家創設用に追加割当

昭和31年度有畜農家創設用乳牛（ホルスタイン）を岡山県へ追加として割当てがあり、畜産課では早速30年に集約酪農地区に指定されている美作地区に割当てたがこれで同地区の乳牛頭数は2,473頭になるわけ。

なおこの追加割当が美作集約酪農地区に集中したのは農林省の指定によるもので、31年度は合計500頭が岡山県に導入されたことになる。

○岡山県養鶏試験場 開場式記念行事

一. 養鶏講演会（聴講料無料）

講演時間	講演題目	講師
5月7日		
自13:00	我国の養鶏	農林省畜産課長
至14:30		山本平三郎
自14:30	農業経営から見た	岡山大学教授
至16:00	養鶏のありかた	永友 繁雄

5月8日

自10:00	種鶏の飼養	農林省岡崎種畜牧場長
至12:00	管理	工藤勘八郎
自13:00	養鶏飼料に	農林省農業技術研究所
至16:00	ついて	飼養科長 森本 宏

5月9日

自10:00	種鶏の改良	農林省熊本種畜牧場長
至12:00	繁殖について	伊藤俊一郎
自13:00	養鶏経営の	農林省兵庫種畜牧場長
至16:00	合理化について	田内 政晴

二. 養鶏飼料展示会

（会期自5月7日 3日間 観覧）
至5月9日 無料

第一展示室 飼料と薬品

第二展示室 器具と器械

（一部のものについては実演を行う）

第三展示室 写真と図表

第四展示室 加工品と図書